

危機管理監目標

危機管理監

佐々木 厚(ささき あつし)



当室の仕事を通して貢献しているSDGsの主なゴール



危機管理室の仕事

危機管理室は、危機管理・防災グループ、消防グループで構成され、市の災害対策、危機事象への対応、国民保護計画、消防団に関する事務などが主な仕事です。

危機管理室の令和3年度の目標

危機管理室では、市民の生命・身体・財産を守るための施策を進めるため、次の目標を掲げます。
地域防災力向上のため、災害時の安否確認や避難支援の体制構築を進めます。
災害など非常時の情報伝達体制の強化を図ります。
地域防災の中核を担う消防団の機能強化を図るため、装備や設備を拡充するとともに、消防団員の活動支援を行います。

目標達成に向けた重点事業

	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	地域防災力の向上	災害時に備え、防災意識の啓発を図るとともに、高齢者・障害者などの避難行動要支援者名簿を活用した避難支援体制の構築を進めます。	・所沢市地域防災計画に示されている地震発生時、及び風水害時における体制整備・充実を図ります。 ・避難行動要支援者名簿を更新(毎年度)して避難支援等関係者に配布し、避難支援体制整備を進めます。 ・令和4年度に予定している所沢市地域防災計画の改定に向けた準備を進めます。	・避難所担当職員の選任・登録を行ったほか、水害を想定した避難の考え方(在宅避難、垂直避難)について広報ところざわの特集記事で市民への周知を図りました。 ・地震災害を想定した避難所運営マニュアルを改定しました。 ・県の防災計画との整合を図り、令和4年度の地域防災計画改定の骨子を固めました。
2	情報伝達体制の整備	非常時の通信手段を整備・拡充し、情報伝達体制の強化を図ります。	・市民への情報伝達手段である防災行政無線子局を増設します。	・固定系防災行政無線子局2基の増設工事を完了し、放送の音達区域拡大を図りました。
3	消防団の機能強化	地域防災の中核を担う消防団の充実強化策として、消防団設備等の充実を図ります。	・消防団第7分団詰所の移転・建て替えの準備を進めます。	・詰所の建設用地の購入、登記、地質調査を行い、令和4年度の建設工事の準備を完了しました。